



平成七年第一回定例会〔三月七日～二十二日〕概要

平成七年第一回小浜市議会定例会が三月七日に召集され、会期を三月二十二日までの十六日間と決定しました。

本会議冒頭、阪神・淡路大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし黙禱を捧げました。

今定例会には、「議会の委任による専決処分」の報告について

「平成六年度小浜市一般会計補正予算（第五号）」「平成七年度小浜市一般会計予算」などの議案三十件が上程されました。初日の七日は、専決処分に伴う報告一件を受理し、続いて「平成六年度小浜市一般会計補正予算（第五号）」など議案十件が上程され、質疑、採決を行い、原案どおり可決しました。

翌八日には、「平成七年度小浜市一般会計予算」など議案二十件が上程されました。

平成七年度の一般会計、特別会計、企業会計のそれぞれの予算規模は次のとおりです。

一 一般会計

一四一億六四六一万円

一 特別会計

七九億六八九四万円

一 企業会計

八億七六一九万円
提案理由の説明に先がけて市長から、「地方自治を取り巻く環境は、大きな変革期にさしかかり、従来にも増して明確なビジョンを持ち、自らの責任において政策課題に積極果敢に対応していくことが求められており、市政の運営に全力を傾注する。」との表明がなされた。

3月定例会日程

7日	本会議 会期決定、報告、補正予算上程、質疑、採決
8日	本会議 議案（予算・条例）上程、質疑、委員会付託
9日	休会
13日	休会
14日	本会議（一般質問）
15日	本会議（一般質問）
16日	休会（委員会審査）
21日	休会
22日	本会議 陳情の撤回、請願の撤回 閉会中の継続審査 常任委員長報告 質疑、討論、採決 決議、意見書 議案上程、質疑、採決

八日は、上程されました予算、条例等の議案に対して、質疑を行い、各所管の常任委員会に付託しました。

翌九日から十三日までを休会とし、十四、十五日の両日、本会議を再開。

十一人の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。

（二 一般質問のハイライトは、別記のとおり）

十六日から二十一日までを休会とし、その間、各常任委員会を開催して、付託議案の審査を行いました。

二十二日に本会議を再開し、まず、請願・陳情二件の撤回を承認し、次に、請願一件、陳情二件を閉会中の継続

審査と決定しました。

続いて、各常任委員長から付託議案についての審査経過、結果が報告されました。

この後、各委員長に対する質疑並びに討論、採決を行い、各常任委員会に付託されました議案について、原案どおり可決しました。

続いて、請願一件、陳情一件を採択し、引き続き決議案二件、意見書案一件を可決しました。

最後に議案一件が上程され、質疑、採決の結果、原案どおり可決しました。これをもって、今定例会に付議されました事件を全て議了し、閉会しました。

一般質問 ハイライト

3月の定例会の一般質問は、3月14日、15日の両日に行われ、小川議員、岡本議員、杓子議員、岡議員、松尾議員、新谷議員、石橋議員、深谷議員、宮崎議員、岡尾議員、石野議員の11議員が市政各般にわたり質問を行いました。

(質問と答弁の主な要旨は次のとおり)

地域防災計画

Q 小浜市の地域防災計画は、地震対策について

どの数値を予測して立てたのか。市の施設、橋梁等は、安全か。また、急傾斜地等危険箇所はないか。通信連絡体制は十分であるか。防災備蓄について、今後の方針はどうか。

A 震度の数値については、強いて挙げていないが、最小限の応急の対策としての計画は盛り込んである。

学校施設については、建築後4年から35年とそれぞれ老朽の度合いにより強度に差異があるが、いかなる事態にも児童・生徒の安全が最重要である。

次に体育施設については、強度を十分に配慮した建物であり、地震に十分耐えられると考えられる。また、万一のときにも非難場所として使用できると考えている。

危険箇所のうち地すべり危険箇所6箇所については工事を施工し安定している。崖崩れ区域については、毎年一、二箇所県で工事を施工している。

通信連絡体制については、CATV整備にあわせ音声告

議案及び結果

審議結果	件名	提出者	審議結果
【報告】 議案第1号	議会の委任による専決処分の報告について	市長	受理
【議案】 議案第1号	平成6年度小浜市一般会計補正予算(第5号)	〃	原案可決
議案第2号	平成6年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃
議案第3号	平成6年度小浜市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
議案第4号	平成6年度小浜市駐車場事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
議案第5号	平成6年度小浜市老人医療特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
議案第6号	平成6年度小浜市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	〃	〃
議案第7号	平成6年度小浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
議案第8号	平成6年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
議案第9号	平成6年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
議案第10号	平成6年度小浜市水道事業会計補正予算(第4号)	〃	〃
議案第11号	平成7年度小浜市一般会計予算	〃	〃
議案第12号	平成7年度小浜市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃
議案第13号	平成7年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計予算	〃	〃
議案第14号	平成7年度小浜市簡易水道事業特別会計予算	〃	〃
議案第15号	平成7年度小浜市駐車場事業特別会計予算	〃	〃
議案第16号	平成7年度小浜市老人医療特別会計予算	〃	〃
議案第17号	平成7年度小浜市下水道事業特別会計予算	〃	〃
議案第18号	平成7年度小浜市農業集落排水事業特別会計予算	〃	〃
議案第19号	平成7年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計予算	〃	〃
議案第20号	平成7年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃
議案第21号	平成7年度小浜市国民宿舎及びユース・ホテル事業会計予算	〃	〃
議案第22号	平成7年度小浜市水道事業会計予算	〃	〃

事業推進と財政

知放送を全戸に配置する予定である。
災害用備蓄については、災害による被害の規模を想定し、検討が必要と考える。また、各家庭に対し、防災意識の啓蒙に勤めることが重要な課題であると認識している。

Q 今後の事業推進と財政の見通しについて、小浜市では大変多くの事業計画が

つづられていくが、まだ取り組まれていない計画を現実のものにするための考え方を伺います。

A 財政の見通しについて、起債の残高が大変多くなつており、財政の硬直化が進んでいく。今後、手の抜けない大型事業を控え公債比率など今後どのように推移していくと予測しているのか。

A 事業計画については、振興実施計画をもつて進むべく指針を立てている。健全財政堅持のため全職員が以前にも増して、企業的感觉を持つて、研究、調査をするよう指導している。

財政見通しについて、本市の財政構造は、依存型構造で

あり、予測は難しい状況であるが、振興実施計画を積み上げると平成11年度が公債費のピークを迎えるものと予測している。

老人保健施設

Q 老人保健施設の充実に

関して、平成7年度の市政基本施策の中に老人保健施設の建設計画について関係町村との協議を進めるとあるが、どのような規模で、実施の時期はいつを予定しているのか。

A 小浜21こすもすプランの中に若狭地方の中心地である小浜市に定員50人の老人保健施設を開設する整備目標を掲げている。

この施設は、高齢者の医療、保健、福祉サービスの観点から、小浜市、上中町、名田庄村の加入市町村長会議により今後の取り組みに向け協議した。新年度は財源確保等施設整備に向けての基本的な事項に

議 案 及 び 結 果

議 案	結 果
【請願・陳情】 H5 請願第1号	議案第23号 小浜市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の制定について
H5 陳情第2号	議案第24号 小浜市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
H6 請願第2号	議案第25号 小浜市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
H6 陳情第5号	議案第26号 小浜市公の施設の管理委託に関する条例の一部改正について
H6 陳情第8号	議案第27号 小浜市地域子育て支援基金条例の制定について
H6 請願第1号	議案第28号 小浜市市税条例の一部改正について
H6 陳情第4号	議案第29号 小浜市営駐車場設置及び管理条例の一部改正について
【決議案】 決議案第1号	議案第30号 青年学級の開設について
決議案第2号	議案第31号 小浜縦貫線南川大橋橋梁整備（その5）工事請負契約の締結について
【意見書案】 意見書案1号	消費税の税率上げを行わず食料品非課税の緊急実現について
意見書案2号	「ゴミ焼却処理場」建設反対について
	敬老自治体宣言に関する請願書
	「核兵器全面禁止 廃絶国際条約の締結を求める意見書」採択についての陳情書
	「保育所措置制度の堅持・拡充を求める意見書」の提出に関する陳情書
	戦後補償問題について意見書の提出を求める請願
	「定住外国人の地方選挙への参政権」に関する陳情書
	定住外国人の地方選挙への参政権に関する決議
	敬老自治体宣言に関する決議
	核兵器全面禁止・廃絶国際条約の締結を求める意見書
	戦後補償問題に関する意見書